

スギヒラタケに関するQ&A

Q1) 「スギヒラタケ」を食べるのを控えるのは、何故ですか。

A1) 平成16年に「スギヒラタケ」を食べて急性脳症を発症した疑いのある事例が他県で発生したことから、三重県でも同様のことが起きないために、スギヒラタケの摂取を控えていただくよう、みなさまにお願いしています。なお、平成19年10月に他県で、スギヒラタケの摂取歴がある急性脳症の疑い事例が新たに発生しました。

Q2) スギヒラタケの何が急性脳症の原因なのですか。

A2) スギヒラタケの摂取と急性の脳症との関係を、厚生労働省、農林水産省などが調査を進めていますが、現在でもはっきりとした関係は、わかっておりません。

Q3) 急性の脳症ってどんな症状ですか。

A3) 足の脱力感、ふらつき、けいれん、意識障害となり、場合によっては死亡します。

Q4) 腎臓が悪い人だけが食べるとダメと聞いたのですが。

A4) スギヒラタケを食べて急性の脳症を発症したことを疑う事例は、腎臓疾患の有無にかかわらず、発生しています。そのため、健康であってもスギヒラタケを食べることは、お控えください。

Q5) 「スギヒラタケ」と「ヒラタケ」は、同じきのこですか。

A5) 「スギヒラタケ」と「ヒラタケ」は、別のきのこです。
「ヒラタケ」は、みえの安心食材にも認定されているきのこです。

**参考：スギヒラタケは、キシメジ科スギヒラタケ属
ヒラタケは、ヒラタケ科ヒラタケ属**

Q6) ユキタケとかミミタケとか呼ばれているきのこは、食べても良いですか。

A6) 三重県では、スギヒラタケは、きのこの色が雪みたいに白いので「ユキタケ」、また、きのこの形が耳に似ているので「ミミタケ」などと呼ばれています。したがって、これらの名称で呼ばれているきのこは、スギヒラタケの可能性が高いと考えられるため、食べることはお控えください。

Q7) スギヒラタケは、どんなところに生えるのですか。

A7) 県内全域で、スギやヒノキなどの針葉樹、特にスギの古い切株、倒木の上にたくさん重なりあって発生します。

Q8) スギヒラタケは、いつ頃に発生しますか。

A8) 県内では、例年10月初旬～11月下旬にかけて発生しますが、気温、湿度等の関係からその発生時期は、前後します。

Q9) スギヒラタケは、三重県でも食べられていますか。

A9) 県内でも「ミミタケ」、「ユキタケ」、「キシメジ」などと呼ばれて、昔から食用にされてきました。

Q10) スギヒラタケは、お店などで販売されていますか。

A10) 県内では、栽培や野生のスギヒラタケが販売されることは、ほとんど無いと思われませんが、念のため、きのこを購入される場合には、そのきのこの正しい名称をご確認されることをお勧めします。

もし、県内でスギヒラタケ、ミミタケ、ユキタケなどの名称で販売されているきのこがありましたら、至急森林・林業経営室までご連絡をお願いします。

スギヒラタケに関するお問い合わせ先

三重県庁	環境森林部	森林・林業経営室	電話	059-224-2565
三重県庁	環境森林部	林業研究所	電話	059-262-5352